

平成22年度一般会計当初予算説明資料

6 款 農林水産業費  
 4 項 林業費  
 2 目 林業振興費

森林・林業総室(内線：7304)  
 (単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 森林J-VER推進 事業	6,750	0	6,750				6,750	
トータルコスト	9,170千円(前年度0千円)[正職員：0.3人]							
主な業務内容	制度周知、県有林のJ-VER認証の取得、販売、民間事業者のJ-VER申請の技術的支援、森林J-VER取得支援事業の補助金交付事務							
工程表の政策目標(指標)	森林の保全・整備を促進するための間伐の推進							
事業内容の説明								
<p><b>1 事業の目的・概要</b></p> <p>県内の森林を活用したカーボン・オフセットを推進するため、企業等からの間伐資金を活用した新たな間伐の推進を図る。</p> <p><b>2 主な事業内容</b></p> <p>(1) 県有林J-VERモデル事業 1,445 千円                  県有林でモデル的に取り組んでいるJ-VERの取得について、平成22年度分のJ-VERも引き続き取得し、企業に販売する。                  ○「県有林J-VERプロジェクト」：平成21年度申請。(計画期間：平成21年度～24年度)                  ○取得に係る経費(申請等手数料、検証費用)：1,445 千円</p> <p>(2) 森林J-VER取得支援事業 5,305 千円                  県内の森林J-VERの取得、販売による間伐を推進するため、J-VERの取得に係る経費を助成する。                  ○対象：民間事業者、NPO等(市町村、造林公社は除く)                  ○補助対象：申請等手数料、モニタリング費用、検証費用                  ○補助率：1/2</p> <p><b>3 これまでの取組状況、改善点</b></p> <p>(1) 「県有林J-VERプロジェクト」は、平成21年12月3日にプロジェクト登録になり、現在モニタリングを実施中。今後、第三者機関による検証実施を経て平成22年春頃のJ-VER認証取得を予定。</p> <p>(2) 民間事業者等には平成21年7月にカーボン・オフセット等の説明会、研修会を実施し、現在、J-VERの取得等を計画している者に対して情報提供等を行っている。</p> <p>(3) 森林を活用したJ-VERを県民、企業等にPRし、県内への普及を図っていくため、平成22年1月30日に「カーボン・オフセットシンポジウム」を開催。</p> <p>(4) 平成21年度は県有林でのJ-VERの認証取得をモデルとして進めてきたが、今後は民間事業者等による認証取得への取り組みを支援する。</p> <p>(参考)</p> <p>○カーボン・オフセット…自分の二酸化炭素排出量のうち、どうしても削減できない量を自主的に他の場所での吸収・削減量で埋め合わせること</p> <p>○オフセット・クレジット…環境省が平成20年11月に創設した、カーボン・オフセットに用いる(J-VER)制度 二酸化炭素の削減・吸収量の認証制度</p>								